

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業

(単位:円)

実施計画No.	事業名称					担当課
11	高齢者物価高騰対策事業					高齢者福祉課
総事業費	財源内訳					
	臨時交付金	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財	一般財源
269,875,815	221,999,239					47,876,576
事業期間	R4.9.28～R5.3.31					
目的	物価高騰の影響を受けている高齢者の方々を支援するため、電子マネーをチャージした交通系ICカードを配布し、負担軽減を図ることを目的とする。					
実施内容	<p>【対象者】令和4年10月1日時点で別府市の住民基本台帳に登録されている70歳以上の方</p> <p>【対象者数】32,644人</p> <p>【事業案内】12月6日に対象者個別に本事業の案内文書を送付</p> <p>【広報方法】市報、市ホームページ、ケーブルテレビ</p> <p>【配付内容】対象者1人あたり7,000円の電子マネーをチャージした「SUGOCAカード」</p> <p>【配付方法】対象者個別にゆうパック又は簡易書留</p> <p>【配付期間】1月12日から2月10日</p> <p>【対応窓口】12月1日から2月28日まで専用のコールセンターを設置(3,020件対応)</p>					
効果	<p>「SUGOCAカード」を配付することにより、物価高騰の影響を受けている高齢者の方々の負担軽減ができた。</p> <p>「SUGOCAカード」の配付により、高齢者の方々がデジタル社会に触れるきっかけとなった。</p> <p>また、非接触型決済を推進することによりコロナ禍の感染対策にも貢献できた。</p>					
写真						